

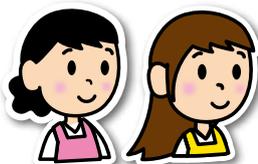
自治体の測定データでは、自生のキノコの中には1,000ベクレル/kg以上のものもあったようです。例えば1,000ベクレル/kgの食べ物を1日50g食べると、50ベクレルになります。



二本松市の自家消費農産物の放射性物質簡易測定の結果(2014年度) (参考)二本松市役所HPより

農産物の品名	採取地区	採取大字	セシウム[134+137合計値](Bq/kg)
柿	二本松	太平	28
イノシシ肉	二本松	岳下	327
銀杏	二本松	石井	45
栗	安達	油井	127
マツタケ(天然)	二本松	岳下	181
アマタケ(天然)	二本松	塩沢	2220
ハイイロシメジ(天然)	二本松	岳下	4540
栗	二本松	岳下	1207

※測定時の農産物は自家消費用です。市場流通はしていません。



ここまでのお話を聞いて、これからも子供の健康を大切に考えていきたいわ!

子供たちを守りたいというこれまでの皆さんの行動は決して間違っていない。これまでの努力で子供たちの笑顔が守られてきたのだと思います。



不安はまだあるけど、できることはまだあるわよね?



スウェーデンでは、子供への線量を減らすための取組みが行われているよ。参考になるかもしれないね。



スウェーデンは放射能汚染からどう社会を守っているのか

(参考)合同出版より

スウェーデン防衛研究所を中心に防衛大学、農業庁、スウェーデン農業大学、食品庁、放射線安全庁の協力のもとで作成された「プロジェクト・どのように放射能汚染から食料を守るか」(1997~2000年)の成果。

